

学生の個性と集団の力を 活かす授業づくり

たちばな教育サロン

2022年11月2日

経済学部 経済学科 岡田知弘

「アカデミックスキル」のねらいと概要

- 1) ねらい 高校までの学びから大学の学びへの円滑な移行を促す
 - ①大学における学びのスキルの基本を習得すること
 - ②友だちをつくるきっかけにすること
- 2) 授業科目の概要（経済学部・経営学部共通）
 - ①クラス編成 11クラス 私は25人担当。2回生のLA1人配置
 - ②1回生前期に担当し、学修成果は学修成果報告会で発表
本年度はポスター発表の方法をとる（昨年度は、動画を作成）
 - ③統一テキスト『橘のアカデミックスキル』を使用
 - ④教員及びLAの事前、期中の研修等を教育開発・支援室が行う

報告者のバックグラウンド

- 1) 大学での少人数教育及び導入教育の経験年数
 - ①私立大学で5年間
 - ②国立大学で29年間
 - ③本学で4年目
- 2) 少人数教育（地域経済学の専門ゼミ）での教育実践
 - ①学生が主体的に自らテーマを決めて地域調査を実施
 - ②多くの学年では、班をつくり、少人数で調査と取りまとめ
 - ③年度末に調査報告書を作成し、発行
 - ④本学でも、3年間、3回生ゼミで報告書を作成してきた

今年度のアカデミックスキルの流れ ①

第1回 Teams 初体験 自己紹介を投稿 + office基本ソフト
(Word、Excel、PowerPoint 使用経験のアンケート調査)

第2回 フィールドリサーチ 出席順に5班を編成 班長を選ぶ

第3回 ノートをとるスキル 互いのノートを見せあう

第4回 情報収集の方法、大学図書館・国会図書館、府立図書館

等のサイトで、自分の好きなWordで検索する体験。その後、
自分が調べたい課題について昨年度の学修成果報告会のテーマ
一覧も提供して考え、班ごとに討論し、その結果を発表

★現状の班のままでもいいという意見が多数。それへの反発も。

入学時のパソコンスキルの到達点

1. Teamsでチャットをしたことがある (0 点数)

[詳細](#) [👁️ インサイト](#)

● ある	2
● ない	23



2. Teamsでリモート会議をしたことがある (0 点数)

[詳細](#) [👁️ インサイト](#)

● ある	1
● ない	24



3. Teamsで画面を共有したことがある (0 点数)

[詳細](#) [👁️ インサイト](#)

● ある	2
● ない	23



4. Wordで、校閲、変更履歴機能を使ったことがある (0 点数)

[詳細](#)

● ある	0
● ない	25



5. Wordの文章に、図表や写真を貼り付けたことがある (0 点数)

[詳細](#) [👁️ インサイト](#)

● ある	11
● ない	14



6. Wordの文章に、テキストボックスを挿入したことがある (0 点数)

[詳細](#) [👁️ インサイト](#)

● ある	10
● ない	15



7. Excelで表を作ったことがある (0 点数)

[詳細](#) [👁️ インサイト](#)

● ある	16
● ない	9



8. Excelで合計等の簡単な表計算をしたことがある (0 点数)

[詳細](#) [👁️ インサイト](#)

● ある	14
● ない	11



9. Excelでグラフを作ったことがある (0 点数)

[詳細](#) [👁️ インサイト](#)

● ある	13
● ない	12



今年度のアカデミックスキルの流れ ②

- 第5回 図書館見学と自分の興味のある本の借用手続き体験
班分けについての2回目の議論 共通テーマに基づき新班結成
★借りた本について、Wordで紹介とコメントを書く課題
- 第6回 Excelによる作表・作図の作成練習 学修成果報告会に向けたグループワークの開始。Teamsに班別のチャンネル設定
- 第7回 Excelで作成した図表をWordやPowerPointに貼り付ける作業を練習
- 第8回 PowerPointを使って自己紹介をすることに挑戦。プレゼンの基本点を確認して、一人ひとり壇上で発表する

テーマ別班分けの合意づくり

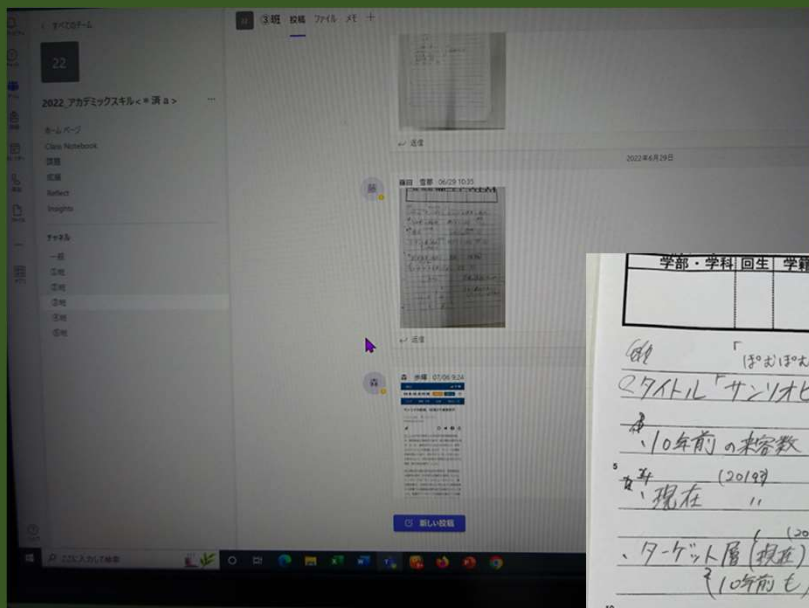
グループ	氏名	調べたいテーマ①	調べたいテーマ②
1	太田空良	①飲食店	映画
1	泉遥菜	①飲食店	
1	奥原拓海	①飲食店	
1	秋山晋太郎	①飲食店	
1	井上	①飲食店	
2	木俣 功	②音楽	
2	小坂元菜緒	②音楽	テーマパーク
2	川崎	②音楽	
3	土佐春人	②音楽	音楽
5	宮川千穂	②音楽	
5	山口佑音	②音楽	京都の観光
2	小林大悟	③テーマパークUSJ	睡眠
3	谷口光咲	③テーマパークUSJ	チョコレートと音楽
3	中野亮汰	③テーマパークUSJ	
4	藤田雪那	③テーマパークUSJ	音楽
5	森歩輝	③テーマパークUSJ	
2	佐藤	④スポーツ サッカー	
3	高田蓮	④スポーツ サッカー	ゲーム産業
3	谷口恵太郎	④スポーツ サッカー	
5	吉田光	④スポーツ サッカー	音楽
4	藤井秀太	⑤お金 株	ディズニー
4	畑中啓杜	⑤お金 株	サッカー
4	日野晴天	⑤お金 株	サッカー
4	西阪彩希	⑤お金 株	アマゾンプライム
5	南井風人	⑤お金 株	コロナ渦での、自殺の変動

今年度のアカデミックスキルの流れ ③

第9回～第12回 学修成果報告会に向けたグループワーク

- ①リーダーと書記を決める
- ②テーマの絞り込み、チーム名、役割分担の確認
- ③毎回 Teamsでの前回のまとめを確認し、議論、作業開始
- ④授業が終わる前に、各班ごとのまとめを手書きで行い、各班のチャンネルにアップし、口頭発表。クラス全体で共有化。
- ⑤毎回 Teamsの課題機能を使って、各人に当日の議論の到達点と自分の成果と反省、他班の発表への感想を尋ねる

Teamsを使って、班や個人の到達点を確認



学部・学科	回生	学籍番号	氏名	科目名	担当者

例 「ほおほお」 5人

2 タイトル「サリオビュ-ロラントの改革と変化」

4 10年前の表内容... 横グラフ+文字 (ア)

5 現在 (2019) ... 縦グラフ (イ)

7 ターゲット層 (現在) (2019) ... 円グラフ+文字 (ロ)

8 10年前も

9 経済効果 (現在) ... 文字 (ハ)

10 今後ターゲットを変えたか ... 文字 (ニ)

タイトル	今後の課題(サリオビュ-ロラント)
1 2	子ども連れや高齢者
3 4	したい人には不向き
5 6	

2. グループ討論で、他人の意見等でいいなと思った点をあげてください。(0 点数)

経過

24
応答

最新の回答
"写真をつくる."
"色使いの工夫"

"積極的に「やろう！」と呼びかけをしていたところがとても良かった。"

3回答者 (13%) この質問に工夫回答しました。

作り方 人物言葉 個人 呼びかけをしていたところ
今回^{2人}グループ工夫 結論資料
発表 色使い イラスト パワーポイント 右側

3. グループ討論での自分の意見や提案、作業で、よかった点をあげてください。また、反省点もあれば、書いてください。(0 点数)

経過

25
応答

最新の回答
"どんだんポスターの資料が完成してってる."
"全体的なデザインの修正を行いました"
"レイアウトを調整して見やすくすることが出来た。"

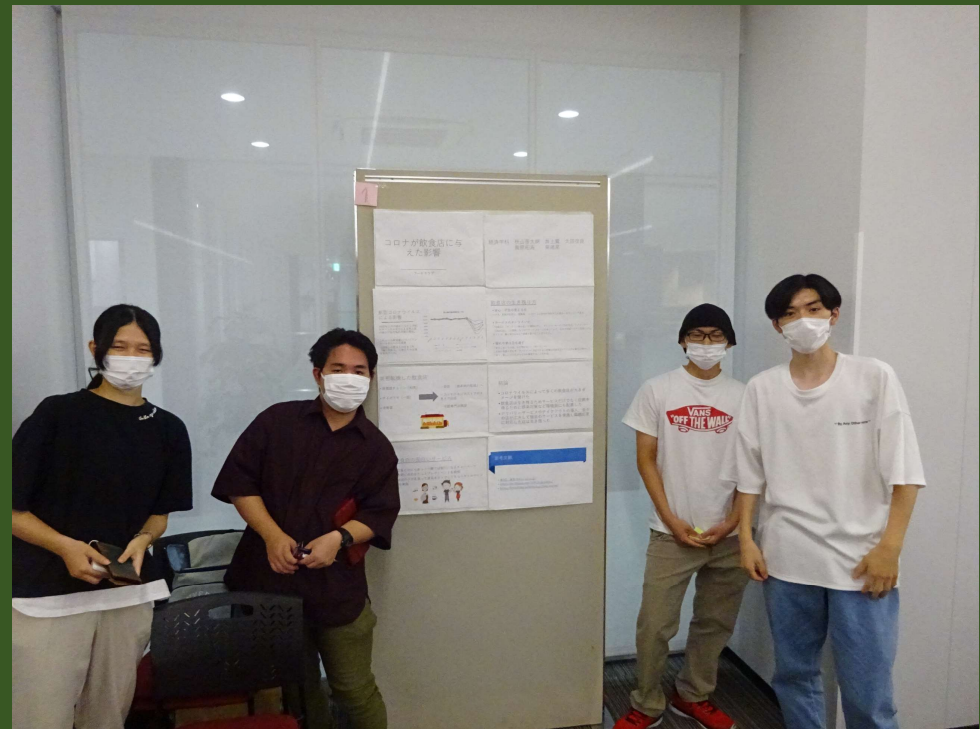
学修成果報告会

- ①7月23日（土） 12時半集合 ポスター設営
13時～15時 ポスターセッション 5回転
- ②発表方式 ポスターの前で全員が必ず1回は報告する
- ③他の学生や教員は、経営学部を含む別のクラスのポスター発表を見て、コメントを書いた付箋を貼り付ける
- ④終了後、全員で後片付け

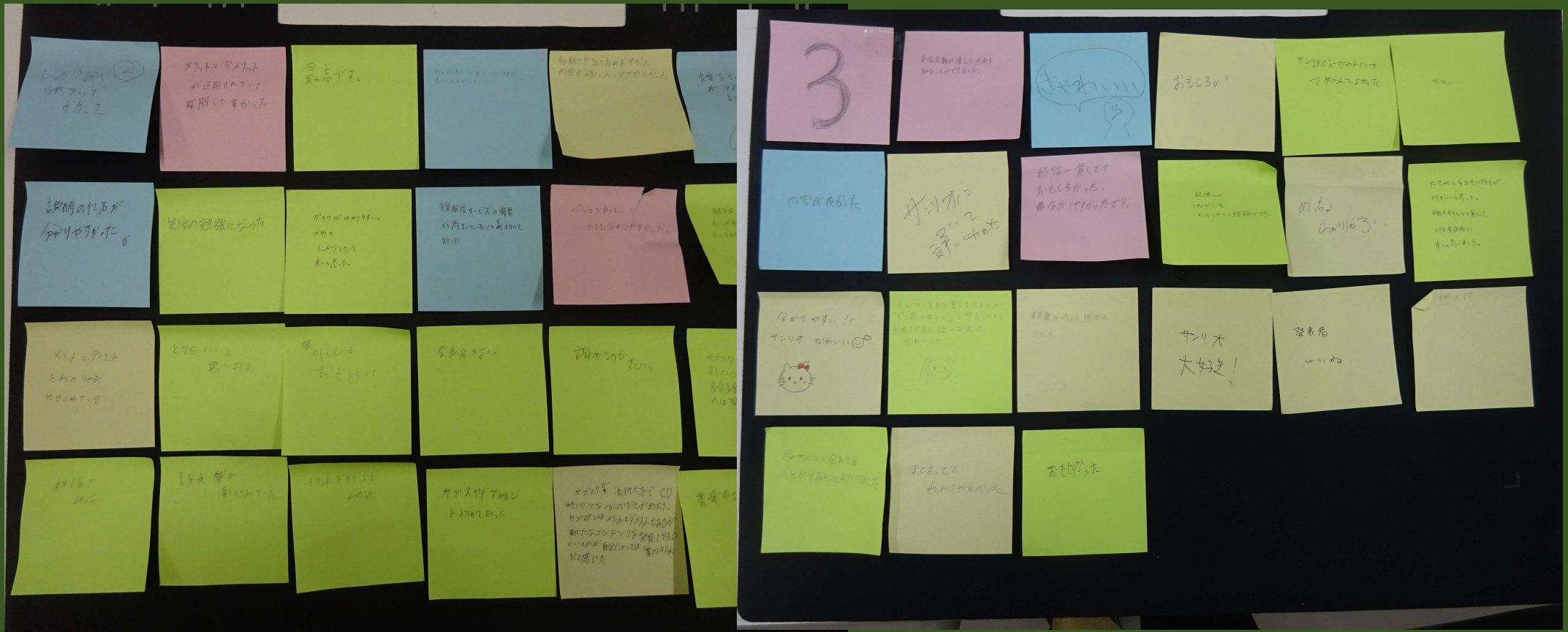
学習成果報告会最終発表テーマ

- 1 コロナが飲食店に与えた影響
- 2 俺たちの音楽市場～エピソードZERO～
- 3 サンリオビューランドの改革と変化
- 4 スポーツスポンサーシップ
- 5 新紙幣の必要性

学修成果報告会の準備風景



各班の発表に寄せられたコメント (一部)



授業の工夫（意識した点）

- ①一人ひとりの学生の個性と到達点、課題をつかむ
- ②班のなかでの学生のコミュニケーション、助け合いなどのアドバイスを丁寧におこなう
- ③班ごとのグループワークの「不均等性」を利用して、相互に刺激を与えるように工夫する。エクセル図表の作成と埋め込み等。
- ④ポスターづくりにあたっては、対面での協業、議論、段取りづくりを自主的に行えるようにする
- ⑤それらを行うためにTeamsの機能を活用する（個人、班単位）
- ⑥LAには、個人や班の悩みごと、テクニカルな支援をしてもらう

おわりに

- ①入学したばかりの学生は、学びの技法も友達づくりも不均等
- ②個々の学生の状況に対応した導入教育や友達づくりのサポートが重要→アカデミックスキルは、それらを有効に具体化できる
- ③班の中での学び合いと教室外での交流の拡大で、パソコンのスキルが向上し、友人ができる契機となる 素直な喜びを表現
- ④一人ひとりが成長途上の学生。学生だけでなく教員も新発見。
- ⑤学修成果報告会を終えて、クラス全体として達成感を共有し、友達づくりもでき、基礎的なスキルはほぼ体験することができたが、一部の学生は欠席がちで、班活動にも十分参加できず